

「埋め込み」概念に基づく住民自治組織における組織再編の可視化

Visualization of time series variation on the local community organization in organizational restructuring by application of social embedded concept

○萩原 和[†], 星野 敏[†], 橋本 禪[†], 九鬼康彰[†]
 Kazu HAGIHARA, Satoshi HOSHINO, Shizuka HASHIMOTO, Yasuaki KUKI

1. 研究の背景と目的 近年、過疎化や高齢化の中で住民自治組織等の基盤がぜい弱化し、地域コミュニティの存続が危ぶまれている。そうした中で、従来からある地縁組織を尊重しつつも、行政組織と住民との間を取り持つ新たな住民自治組織のあり方を模索する動きがある。しかし、これまでのところ、住民自治組織の再編における研究の多くは「メンバー間での意思決定のあり方¹⁾」や「新旧のリーダー層の意識差に対する検証²⁾」に留まっており、組織再編自体のプロセスを捉えた研究は少ない。新たな住民自治組織の中には、既存組織（自治会や商工会、市民団体）の連合体として位置づけられるものがあるが、実際は伝統的な慣習によって各組織が個別に活動する場合が多い。いかに既存組織間の境界を連結し、相互の連携を強めるかを考える上で、組織再編のメカニズムを解明することは大きな意義を持つ。そこで、本研究では、ソーシャルネットワーク（以下SN）として組織間関係を捉える「埋め込み（embeddedness）」概念を用いて、住民自治組織の再編における組織構造を可視化することを目的とする。

2. 「埋め込み」概念とは 本研究における「埋め込み」とは、Granovetter（1985）により提唱された概念である。組織間関係の研究の多くは、組織や個人といったミクロな事象を精査し、マクロなスケールに還元することで組織間関係を捉えようとしてきた。一方、「埋め込み」概念では、組織間関係をSN構造をもとに捉える点に特徴がある³⁾。SN構造は可視化できるので、それを用いて組織間関係を示すことにより、一般住民にとって比較的容易に組織再編の課題を共有できるという利点がある。この「埋め込み」は「構造的埋め込み」と「関係的埋め込み」に分類できる。「構造的埋め込み」は、主体間のネットワークにおいて、制度的、公式的に連携体制が構築されている状態を表す。この際、「つながりの有・無」にのみ注目し、そのネットワークの活用度合いには言及しない。一方、「関係的埋め込み」とは、主体間の信頼、アイデンティティの重なり（お互いの共通性に関する認識度合い）、団結や親密さを表す概念であり、組織や個人の二者関係を基本にして成立する。

3. 研究の方法 本研究では住民自治組織の再編に取り組む岐阜県恵那市恵南5地域を事例として取り上げる。SN分析においては2010年11月に実施したアンケート調査データをもとに行った（Table.1）。研究の流れはFig1に示すとおりであり、「埋め込み」概念に基づき、「構造的」「関係的」双方の埋め込みの程度を比較する。ただし、複雑なネットワーク構造を比較することは困難であるため、その解決策としてネットワークを縮約するブロックモデリング（以下BM）を用いた。分析においては、UCINET6を用いてSNを描画した後、付属するCONCORによってBMを行った⁴⁾。

4. 結果と考察 5地域における「構造的埋め込み」がどの程度なされているかについて、「組織間連携の有無（0,1の重み無しデータ）」としてSN構造を描画した。これによると構造的埋め込みが

Table.1 アンケート調査の概要
 The outline of inquiry survey

①調査項目	恵南5地域における新たな住民自治組織（まちづくり実行組織と呼称）の「組織間連携の有無」、「役職の有無」「地縁→まちづくり実行組織への貢献度」等を質問
②回収状況	配布数 250 部/有効回答数 118 部 （有効回収率 47.2%）期間（2010/11/1～12/15）

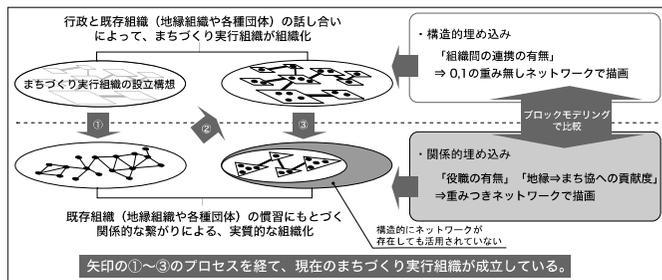


Fig.1 本研究における埋め込みの概念図
 Basic concept of embeddedness in the present study

[†]京都大学大学院農学研究科 Graduate School of Agriculture, Kyoto University
 キーワード：住民自治組織の再編、「埋め込み」概念、ブロックモデリング

進展している地域と、進展していない地域に大別されることがわかった。例えば、岩村の防犯協会をはじめとする4団体の連携および明智の民生委員をはじめとする4団体のが、他団体に比較して著しく低いことが分かる (Fig.2 ①の a)。つまり、まちづくり実行組織を立ち上げる段階において、十分に「構造的」な埋め込みがなされていない。これに対して山岡、串原、上矢作は、若干の程度差はあるものの、団体ごとの連携関係は構築されている状態にある。つまり先ほどの2地域に比べると、「構造的」に埋め込みが実現している (Fig.2 ①の b, c)。次に「関係的埋め込み」がどの程度実現しているかについて、「役職の有無」と「地縁からまちづくり実行組織への貢献度」によって重み付けを行い、SN構造を描画した。これによると「構造的埋め込み」で見られたようなSN構造とは異なる形状に描画された。具体的には、岩村、明智、山岡では「構造的埋め込み」で描画されていたネットワークの一部分が強いつながりとして連携関係を構築するものの、その範囲は、構造的埋め込みで見られたものに比べて非常に狭い (Fig.2 ②の a, b)。一方、串原、上矢作の2地域においては、若干の差はあるものの、「構造的埋め込み」によるネットワーク範囲が維持されつつ、その連携関係が強まっていることがわかる。つまり「構造的埋め込み」が十分になされた上で、かつ「関係的埋め込み」の進展が見られた地域である (Fig.2 ②の c)。以上を総括すると、5地域のまちづくり実行組織は、「埋め込み」概念によって、「構造的」「関係的」に不十分な A パターン、「構造的」がなされているものの「関係的」が不十分な B パターン、「構造的」「関係的」にも十分な C パターンに分類される。つまり行政の後押しで各地域にまちづくり実行組織の設置が決定されて以降、同組織の再編は「既存組織の合流が不十分なままで組織の設立が行われた場合」、「組織体制は構築されても、名目上の組織連携に留まる場合」、「既存組織がまちづくり実行組織で明確に位置づけられ、実質的な組織連携が進んでいる場合」の3つであると解釈できる。以上のように、これまで複雑で捉えにくかった住民自治組織の再編の状態をSN構造の描画ならびにBMによる縮約によって比較的簡易に可視化でき、さらに「埋め込み」概念の2つの視点 (構造/関係的埋め込み) によって住民自治組織の再編を明確に峻別できることが示された。

謝辞：調査にご協力いただいた恵那市企画部まちづくり推進課、各振興事務所、まちづくり実行組織の方々に感謝申し上げます。

引用文献

- 1) 佐藤慶・山本信次・広田純一：参加型地域づくりへの一般住民の参加の質に関する調査研究，農村計画論文集，3，論文特集号，241-246，2001
- 2) 小池聡：混住地域におけるコミュニティ形成に関する研究，農村計画学会誌，12,7-17，1993
- 3) 萩原 和・星野 敏・橋本 禪・丸鬼康彰：市町村合併を契機とした住民自治組織における組織変化の要因分析－社会ネットワーク論における「埋め込み」アプローチの適用－農村計画学会 2010 年度春期大会
- 4) 熊倉広志：構造同値と直接結合に注目した音楽市場の構造分析『商学研究』専修大学，38(4)，1-22，2007

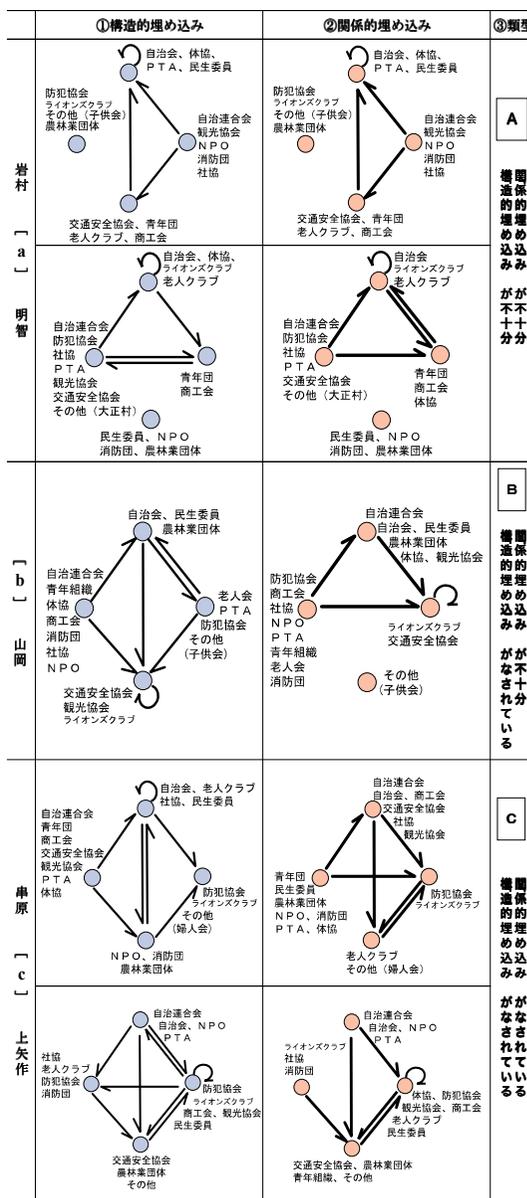


Fig.2 まちづくり実行組織の類型化
Classification of neighborhood community association

「既存組織がまちづくり実行組織で明確に位置づけられ、実質的な組織連携が進んでいる場合」の3つであると解釈できる。以上のように、これまで複雑で捉えにくかった住民自治組織の再編の状態をSN構造の描画ならびにBMによる縮約によって比較的簡易に可視化でき、さらに「埋め込み」概念の2つの視点 (構造/関係的埋め込み) によって住民自治組織の再編を明確に峻別できることが示された。

謝辞：調査にご協力いただいた恵那市企画部まちづくり推進課、各振興事務所、まちづくり実行組織の方々に感謝申し上げます。

引用文献

- 1) 佐藤慶・山本信次・広田純一：参加型地域づくりへの一般住民の参加の質に関する調査研究，農村計画論文集，3，論文特集号，241-246，2001
- 2) 小池聡：混住地域におけるコミュニティ形成に関する研究，農村計画学会誌，12,7-17，1993
- 3) 萩原 和・星野 敏・橋本 禪・丸鬼康彰：市町村合併を契機とした住民自治組織における組織変化の要因分析－社会ネットワーク論における「埋め込み」アプローチの適用－農村計画学会 2010 年度春期大会
- 4) 熊倉広志：構造同値と直接結合に注目した音楽市場の構造分析『商学研究』専修大学，38(4)，1-22，2007